

けやき倶楽部 2020 年度事業報告(2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日)

2021 年 5 月 27 日

1. 全般

- (1) 年会費の 1,000 円値上げを、今年度より適用した。
- (2) 2020 年 4 月 7 日～5 月 25 日、及び 2021 年 2 月 7 日～ の間、政府より新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大に関する「緊急事態宣言」が発令されたので、これに伴い各自主活動グループ宛に「大学内外での活動の休止」を要請した。
- (3) 上記に関し、千葉大学から 2020 年 4 月に「大学内への入構禁止」の要請があったので、以降は幹事会、主催行事及び各グループの例会は千葉大学内での開催はできなかった。
- (4) 学習室の利用が不可能という状況下、下記対策を取った。
 - ① 5 月にパソコンによる遠隔会議システム「Zoom」を契約し、以降の幹事会及び一部グループの例会や世話人会に活用した。
 - ② 一部の幹事会 及び総会は千葉市生涯学習センターを借りて実施した。
 - ③ 例会に学外施設(千葉市生涯学習センターなど)を利用するグループには、施設利用料の助成を実施した。
- (5) 期初は新規入会者の受付を中止していたが、10 月以降再開した。
- (6) 学習室利用料がゼロとなったことなどの原因で生じた繰越金を会員に還元するため、2021 年度会員更新年会費を 1,000 円値下げすることを決定した。(新入会員は従来通り)。

2. 総会・幹事会・監査・会員数

- (1) 年次総会 2020 年 9 月 24 日(水)13 時 00 分～15 時 00 分 生涯学習センター大ホールにて 参加者=57 名 委任状=110 名
- (2) 上記総会にて会則の改訂があり
 - ① 総会の定足数を規定した。
 - ② やむを得ない事情により臨時に実施する書面(メール書面を含む)による議決を、総会議決と見なすこととした。
 - ③ 会則の改正は、総会の出席者の過半数または書面議決による議決対象者の過半数の同意によりなされることとした。
- (3) 幹事会 定例幹事会 12 回(毎月 1 回)、内メール幹事会=1 回、Zoom によるオンライン幹事会=6 回、生涯学習センターでの開催=5 回。千葉大学 学習室には適宜担当幹事が集まって事務処理を行った。
- (4) 会計監査 2020 年 7 月 14 日実施。
- (5) 前年度末在籍会員数=279 名、2020 年度入会者=9 名、退会者=44 名。
2020 年度末会員数=244 名

3. 事業報告

- (1) 大学への支援・協力
2020 年度事業計画中
 - ① 大学の授業への会員の体験・知見の活用、留学生への支援と協力、大学が推進する「COC活動」への参画、千葉大学生の部活動への協力(落語研、合唱団、管弦楽団など)は、COVID-19 禍にて、全く実施できず。
 - ② 大学主催の公開講座(2021 年 2 月、Zoom によるオンライン講座)を会員に案内。

- ③ SEEDS 基金への協力： 予算より 15 万円を供出。
- ④ 学習室使用料、マルチメディア会議室使用料は、入構規制により全く支払わず。
- ⑤ 大学との情報交換会： 大学側の事情により開催されず。(COVID-19 対応の為?)

(2) 全体活動

① 講演会

第 1 回 「中国の秘密結社－現代中国を歴史的に理解するために－」

12 月 11 日(金) Zoom によるオンライン講演会

千葉大学副学長・理事 山田賢先生 参加者 92 名

4. 自主学習活動

- (1) グループ活動： 千葉大学学習室による定例のグループ例会の開催が不可となったので、千葉市の公共施設(生涯学習センター、コミュニティセンターほか)の利用を推奨し、かつ施設利用料等を助成した。 損害保険料等もこの中に含めた。
- (2) 各グループとの講演会の共催、千葉大学からの講師派遣や新グループの立ち上げ支援は、COVID-19 による活動自粛もあり全く実施されなかった。
- (3) 動画メールグループが解散した。(COVID-19 により活動が制約されたため?)

5. 広報・会員交流

- (1) ホームページの運営： アクセス数 30 人前後/日
入会の動機「ホームページを見て」=5 名(9 名中)
- (2) 「けやき倶楽部のご案内」・・・更新せず
- (3) けやき倶楽部の主催行事への学生の参加促進、けやき会員が参画する外部のイベントの紹介も、コロナ下でほとんど実施せず。

6. 連絡会

- (1) 幹事・代表世話人意見協議会開催 (10 月 14 日) 千葉市生涯学習センターにて
- (2) パソコン担当者会議=COVID-19 禍により実施できず。

7. IT 関連・合理化

- (1) 遠隔会議システム「Zoom」を 6 月に契約し、幹事会や講演会、各グループの例会、世話人会の開催に利用していただいた。 又、会員個人の Zoom の導入につき、技術支援した。
- (2) 情報発信： Office-2010 のサポート終了や、各種ネット利用詐欺の実例等のセキュリティ情報を適宜会員宛てに発信した。

8. その他

- (1) 小野豊氏ご本人の申し出に沿い、会員発表会を開催した。(2021 年 3 月 15 日)。

以上